

開発工数管理

製品開発フェーズで実際に掛かった「工数」や「経費」を正確に把握し、さらに実績をベースとした計画立案まで実現するソリューションです。

自動車部品メーカーの課題

- 品番単位で工数を把握できていない
- 海外工場に請求すべき工数を把握できていない
- 数年先の工数負荷が予測できない



- 生準工数の正確な把握
- 適正な計画立案

例えば、品番単位で工数を把握したり、本来負担すべき部署への工数費用請求が容易になります。また、下記のサイクルを繰り返すことで、実績に基づく正確な工数予測・計画立案が可能になります。

予測に基づいて計画立案します
(量産開始の1年前)。



月度計画立案

日報入力



品番毎に、「何時間」を「どの拠点」に配賦するかを入力することができます。

照会/集計



予測立案



マスターに登録したパターンに基づいて
予測を立てます(量産開始の2~3年前)。



円グラフ、棒グラフ、また折れ線グラフ
で確認できます。